



下受けピン自動交換
(オプション)



機種名 SPG2

品番 .NM-EJP1B

- 高精度・高密度印刷の対応
- 自動化・省人化機能の拡充



※オプション構成やお客仕様によっては機械指令及びEMC指令に適合しない場合があります。

機種名	SPG2
品番	NM-EJP1B
基板寸法 ^{※1}	L 50 mm × W 50 mm ~ L 510 mm × W 510 mm
印刷サイクルタイム ^{※2}	14.0 s搬送、基板位置決め、基板認識、印刷、毎回クリーニング含む (基板 L 250 × W 150 時)
繰り返し位置決め	2 Cpk ± 4.0 μm 6 σ (±3 σ) (当社指定条件)
印刷精度	2 Cp ± 15.0 μm 6 σ (±3 σ) (当社指定条件)
スクリーン枠寸法 ^{※3}	L 736 mm × W 736 mm、L 750 mm × W 750 mm、L 650 mm × W 550 mm、L 600 mm × W 550 mm L 550 mm × W 650 mm、L 584 mm × W 584 mm、L 736 mm × W 584 mm、L 584 mm × W 736 mm
電源 ^{※4}	単相 AC 200 V ± 10 V / AC 220 V ± 10 V / AC 230 V ± 10 V / AC 240 V ± 10 V (タップ切り替え可)、最大 2.5 kVA
空圧源	0.5 MPa、30 L / min (A.N.R.) (モーター吸引仕様)、400 L / min (A.N.R.) (エジェクター吸引仕様)
設備寸法 ^{※5}	W 1 580 mm × D 1 800 mm × H 1 500 mm
質量 ^{※6}	1 600 kg

※サイクルタイムおよび精度などの値は、条件により多少異なる場合があります。
※詳細は「仕様説明書」を参照願います。

※1:「下受けピン自動交換」、「アタック角度可変スキージ」選択時は、最大基板幅が異なります。詳細は、仕様説明書を参照願います。
※2:基板入れ替え時間は、前後工程の設備や基板サイズ、基板上押さえの使用等により異なります。
※3:マスク仕様に関しては仕様説明書を参照願います。

※4:ブローア、真空ポンプ(オプション)を含む
※5:シグナルタワー、タッチパネルを除く
※6:フルオプション時

高精度・高密度印刷の対応

●新操作画面

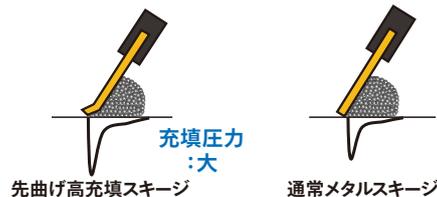
- ① 大型パネル(15インチ)採用で、操作性・視認性向上を図りました。
- ② 画面構成見直し(画面数削減)で、操作時間の短縮が図られます。

8.4インチから15インチへサイズUP



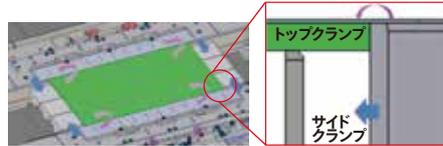
●先曲げ高充填スキージ

ブレード先端の曲げにより、充填性能を向上させたメタルスキージです。通常のメタルスキージと同様に取り扱いが簡単です。



●トップ / サイド クランプ(可動式) (オプション)

基板端面を上方から押さえることで、反り基板の印刷品質が向上します。基板上面規正、側面規正を選択することができます。



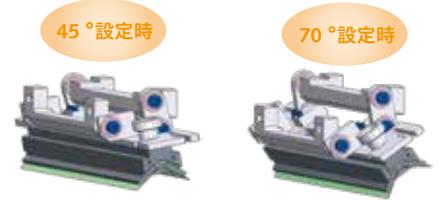
●モレーヌブロック

磁石の反力でマスクと接触し、印刷時のはんだ横漏れを抑制します。シンプルな構造で清掃も容易です。



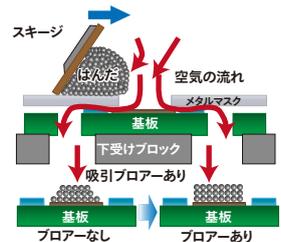
●アタック角度可変スキージ (オプション)

前後のスキージ上下軸でスキージ角度を調整、45°~70°の範囲で設定することができます。



●基板吸着ブローア(切り替え式)

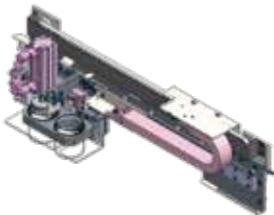
ブローアでメタルマスクから基板へ空気の流れを作ること、はんだの転写性が向上します。



自動化・省人化機能の拡充

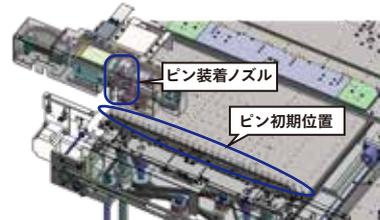
●穴あきポット式はんだ自動供給 (オプション)

はんだ供給を自動化することで省人化、連続稼働が図れます。

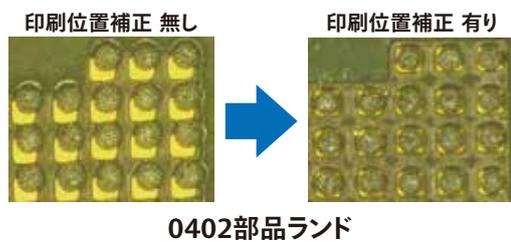


●下受けピン自動交換 (オプション)

機種切り替え時、下受けピンを自動回収・自動配置することで、省人化が図れます。



M2M ラインソリューション



はんだ検査機の計測データより解析された印刷位置ずれ補正情報(APC補正データ)に対応し、印刷位置(X/Y/θ)を補正します。
※他社ははんだ検査機との接続も可能です。

※詳細は担当営業へご確認ください。

上位システム(LNB,ILNB他)と接続することで

- 自動機種切り替え
 - 材料照合(はんだ・マスク・スキージなど)
 - トレースデータの出力
- が対応可能です。

※仕様・システム構成等詳細は「仕様説明書」を参照願います。

⚠ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- カタログの記載商品を安全に使用して頂くために、取扱いについては稼働時、停止時に拘らず、設備付属の取扱説明書および設備の警告を十分確認した上で正しい作業を実施されますようお願い致します。

パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます 詳しくはこちら

Panasonic GREEN IMPACT

●お問い合わせは…

パナソニック コネクト株式会社
プロセスオートメーション事業部

〒561-0854
大阪府豊中市稲津町3丁目1番1号

このカタログの記載内容は
2023年1月1日現在のものです。

Ver.2023.1.1

© Panasonic Connect Co., Ltd. 2023